

# 第 81 期 中間報告書

(平成18年4月1日から  
平成18年9月30日まで)

**ATSUGI**

アツギ株式会社

# 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申しあげます。ここに当企業集団第81期上半期（平成18年4月1日から平成18年9月30日まで）の営業の概況をご報告申しあげます。

## 営 業 の 概 況

当上半期のわが国経済は、原油高騰による影響も懸念されましたが、企業収益改善にともなう設備投資の増加に加え、雇用情勢も拡大するなど、景気は順調に推移しております。

このような状況において当企業集団は、原料加工から最終製品までを一貫生産し販売するメーカーとして、技術開発力を生かした完成度の高い商品を提案してまいりました。レッグウエア部門ではセパレート商品の一層の拡大と適度な引き締め感をもった着圧商品の充実をはかり、また、紳士のハイソックス市場に本格進出し「洒落男<sup>しゃれお</sup>」ブランドを新たに展開するなど、消費者ニーズに即応する商品の開発、販売に努力を傾注してまいりました。また、インナーウエア部門につきましては、団塊ジュニア向け新ブランド「ナチュラル」を発売するなど、おしゃれ感と、快適・機能性の両面から消費者の満足できる付加価値商品の提案を行ってまいりました。しかしながら、レッグウエア部門はプレーンストッキングの不振が続き、インナーウエア部門においても実用衣料品の低迷等により売上は減少し、当上半期の連結売上高は、繊維部門は11,066百万円（前年同期比3.5%減）となり、非繊維部門は487百万円（前年同期比

22.1%減)、合計で11,553百万円(前年同期比4.4%減)となりました。

また、利益面では、高付加価値商品の販売による利益率改善により、連結経常利益は931百万円(前年同期比1.1%増)となり、また、特別利益として投資有価証券売却益474百万円を計上したこと等により、連結中間純利益は1,228百万円(前年同期比40.7%増)となりました。

当上半期の中間配当につきましては、実用衣料品市場は依然として厳しい状況が続くと見込まれ、誠に遺憾ながら、見送りさせていただくこととしました。

株主のみなさまには大変ご迷惑をおかけしますが、なにとぞ事情をご賢察のうえ、ご了承を賜りますようお願い申し上げます。

次にセグメント別の概況を申し上げます。

#### (1) 繊維事業

レッグウエア部門は、全般的に厳しい状況の中においても、着圧商品「クリニカル」、ファッション商品「レリッシュ」および新規参入の紳士ハイソックス「洒落男<sup>しゃれお</sup>」は順調に推移したものの、プレーンストッキングの落ち込みをカバーできず、当部門の連結売上高は9,236百万円(前年同期比3.4%減)となりました。

インナーウエア部門は、実用衣料品市場は依然として低調に推移しており、また、低価格輸入品により商品価格の低迷も続いております。このような中で当社はサニタリーショーツやアウターに響かないガードル「スラリ」は順調に推移しましたが、主力のブラジャーの不振により、当部門の売上高は1,829百万円(前年同期比

4.0%減)となりました。この結果、当セグメントの売上高は11,066百万円(前年同期比3.5%減)となり、営業利益は677百万円(前年同期比0.7%減)となりました。

## (2) 非繊維事業

介護用品は順調に伸長しましたが、不動産売上が減少したことにより、当部門の売上高は487百万円(前年同期比22.1%減)となり、営業利益は206百万円(前年同期比8.8%減)となりました。

以上が当上半期の営業の概況であります。

当企業集団を取巻く経営環境はまだまだ厳しい状況が続くと思われます。このような中で、当企業集団は企画・販売を行う当社と生産子会社が一体となった商品開発を行うことで営業力強化につなげてまいります。さらに、中国や欧米に対する販売の強化をはかってまいります。

レッグウエアではファッション商品と、着圧商品等高付加価値商品の拡大を目指し、また、パンツスタイルへの対応としてセパレート商品の拡充をはかります。さらにソックス市場での拡大策として今春より本格参入した紳士ハイソックス「洒落男<sup>しゃれお</sup>」の増販をはかってまいります。インナーウエアにつきましては、ヤングミセス向けに新ブランド「Nライン」を展開し年代別の消費者ニーズに対応した商品を提供してまいります。

なにとぞ株主のみなさまにおかれましては、引き続きなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年12月

代表取締役社長 藤 本 義 治

## 中間貸借対照表（平成18年9月30日現在）

（単位：百万円）

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	13,986	流 動 負 債	5,354
現金及び預金	2,498	支 払 手 形	160
受 取 手 形	221	買 掛 金	3,729
売 掛 金	3,857	1年以内返済予定の長期借入金	180
た な 卸 資 産	3,604	賞 与 引 当 金	153
繰 延 税 金 資 産	234	そ の 他	1,131
1年以内回収予定の長期貸付金	1,192	固 定 負 債	7,138
未 収 入 金	1,946	繰 延 税 金 負 債	1,357
そ の 他	500	再評価に係る繰延税金負債	2,478
貸 倒 引 当 金	68	退 職 給 付 引 当 金	2,480
固 定 資 産	43,881	そ の 他	822
有 形 固 定 資 産	24,452	負 債 合 計	12,492
無 形 固 定 資 産	89	純 資 産 の 部	
投 資 そ の 他 の 資 産	19,340	株 主 資 本	44,930
投 資 有 価 証 券	9,023	資 本 金	31,706
関 係 会 社 株 式	466	資 本 剰 余 金	10,647
関 係 会 社 出 資 金	2,144	資 本 準 備 金	7,927
長 期 貸 付 金	7,260	そ の 他 資 本 剰 余 金	2,720
そ の 他	446	利 益 剰 余 金	3,427
貸 倒 引 当 金	0	そ の 他 利 益 剰 余 金	3,427
資 産 合 計	57,868	繰 越 利 益 剰 余 金	3,427
		自 己 株 式	850
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	444
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	1,983
		繰 延 ヘ ッ ジ 利 益	131
		土 地 再 評 価 差 額 金	1,670
		純 資 産 合 計	45,375
		負 債 及 び 純 資 産 合 計	57,868

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書（平成18年4月1日から  
平成18年9月30日まで）

（単位：百万円）

科 目	金 額
売上高	11,414
売上原価	7,321
売上総利益	4,092
販売費及び一般管理費	3,393
営業利益	699
営業外収益	410
受取利息及び配当金	191
雑収益	219
営業外費用	186
支払利息	6
雑損	179
経常利益	924
特別利益	487
投資有価証券売却益	474
その他	13
特別損失	72
減損損失	23
固定資産売却損	34
その他	14
税引前中間純利益	1,339
法人税、住民税及び事業税	10
中間純利益	1,328

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 中間株主資本等変動計算書（平成18年4月1日から平成18年9月30日まで）

（単位：百万円）

項目	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計			
平成18年3月31日残高	31,706	7,927	2,719	10,646	2,693	838	44,207
中間会計期間中の変動額							
剰余金の配当					397		397
中間純利益					1,328		1,328
自己株式の取得						12	12
自己株式の処分			0	0		1	1
土地再評価差額金取崩額					197		197
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額（純額）							
中間会計期間中の変動額合計			0	0	734	11	723
平成18年9月30日残高	31,706	7,927	2,720	10,647	3,427	850	44,930

（単位：百万円）

項目	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ利益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日残高	2,793	-	1,867	925	45,132
中間会計期間中の変動額					
剰余金の配当					397
中間純利益					1,328
自己株式の取得					12
自己株式の処分					1
土地再評価差額金取崩額					197
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額（純額）	809	131	197	480	480
中間会計期間中の変動額合計	809	131	197	480	242
平成18年9月30日残高	1,983	131	1,670	444	45,375

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

### (中間貸借対照表に関する注記)

1. 関係会社に対する短期金銭債権	3,003百万円
関係会社に対する短期金銭債務	2,343百万円
関係会社に対する長期金銭債権	7,260百万円
2. 有形固定資産の減価償却累計額	10,581百万円
3. 担保に供している資産	
建物	4,803百万円
土地	10,554百万円
4. 偶発債務	
リース契約に対する債務保証	505百万円

### (中間損益計算書に関する注記)

1. 関係会社に対する売上高	84百万円
関係会社からの仕入高	7,271百万円
関係会社に対する営業取引以外の取引高	159百万円
2. 研究開発費の総額	134百万円

### (中間株主資本等変動計算書に関する注記)

#### 自己株式に関する事項

株式の種類	前期末 株式数	増加 株式数	減少 株式数	当中間期末 株式数
普通株式	9,636,299 <sup>株</sup>	72,748 <sup>株</sup>	9,329 <sup>株</sup>	9,699,718 <sup>株</sup>

#### 変動事由の概要

増加：単元未満株式の買取によるものであります。

減少：単元未満株式の買い増し請求によるものであります。

### (1株当たり情報に関する注記)

1株当たり純資産額	228円60銭
1株当たり中間純利益	6円69銭



中間連結貸借対照表（平成18年9月30日現在）

（単位：百万円）

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	15,559	流動負債	4,603
現金及び預金	4,396	支払手形及び買掛金	2,674
受取手形及び売掛金	4,131	1年以内返済予定の長期借入金	180
有価証券	0	未払法人税等	141
たな卸資産	6,126	賞与引当金	243
繰延税金資産	256	その他	1,364
その他	717	固定負債	7,206
貸倒引当金	68	繰延税金負債	1,366
固定資産	39,904	再評価に係る繰延税金負債	2,478
有形固定資産	29,773	退職給付引当金	2,535
無形固定資産	277	役員退職慰労引当金	2
投資その他の資産	9,853	その他	824
投資有価証券	9,028	負債合計	11,809
その他	826	純資産の部	
貸倒引当金	0	株主資本	42,915
		資本金	31,706
		資本剰余金	11,100
		利益剰余金	2,764
		自己株式	2,655
		評価・換算差額等	439
		<sub>1</sub> 其他有価証券評価差額金	1,995
		繰延ヘッジ利益	131
		土地再評価差額金	1,713
		為替換算調整勘定	26
		少数株主持分	299
		純資産合計	43,654
資産合計	55,464	負債及び純資産合計	55,464

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書（平成18年4月1日から  
平成18年9月30日まで）

（単位：百万円）

科 目	金 額
売上高	11,553
売上原価	6,892
売上総利益	4,661
販売費及び一般管理費	3,777
営業利益	883
営業外収益	126
受取利息及び配当金	67
雑収益	58
営業外費用	78
支払利息	6
持分法による投資損失	1
雑損失	70
経常利益	931
特別利益	490
投資有価証券売却益	474
その他	15
特別損失	88
減損損失	26
固定資産売却損	34
その他	27
税金等調整前中間純利益	1,333
法人税、住民税及び事業税	78
法人税等調整額	24
少数株主利益	1
中間純利益	1,228

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結株主資本等変動計算書（平成18年4月1日から  
平成18年9月30日まで）

（単位：百万円）

項目	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	31,706	10,601	2,073	3,328	41,052
中間連結会計期間中の 変動額					
剰余金の配当			341		341
中間純利益			1,228		1,228
自己株式の取得				12	12
自己株式の処分		499		685	1,184
土地再評価差額金取崩額			197		197
株主資本以外の項目の 中間連結会計期間中の 変動額（純額）					
中間連結会計期間中の 変動額合計		499	690	672	1,862
平成18年9月30日残高	31,706	11,100	2,764	2,655	42,915

（単位：百万円）

項目	評価・換算差額等					少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 利益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	2,805		1,893	6	905	292	42,250
中間連結会計期間中の 変動額							
剰余金の配当							341
中間純利益							1,228
自己株式の取得							12
自己株式の処分							1,184
土地再評価差額金取崩額							197
株主資本以外の項目の 中間連結会計期間中の 変動額（純額）	809	131	179	32	465	6	459
中間連結会計期間中の 変動額合計	809	131	179	32	465	6	1,403
平成18年9月30日残高	1,995	131	1,713	26	439	299	43,654

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結注記表

(中間連結計算書類の作成のための基本となる重要な事項に関する注記)

1. 連結の範囲に関する事項  
子会社はすべて連結の範囲に含めております。  
連結子会社の数 10社  
主要な連結子会社の名称  
アツギむつ株式会社、アツギ白石株式会社、煙台厚木華潤靴下有限公司
2. 持分法の適用に関する事項  
持分法を適用した関連会社数 1社  
関連会社の名称  
山東華潤厚木尼龍有限公司
3. 連結子会社の事業年度に関する事項  
煙台厚木華潤靴下有限公司、阿姿誼(上海)針織有限公司、阿姿誼(上海)国際貿易有限公司の中間決算日は、6月末日であります。中間連結計算書類を作成するにあたっては、中間連結決算日現在で実施した仮決算に基づく貸借対照表及び損益計算書を基礎として連結を行っております。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

1. 有形固定資産の減価償却累計額 15,895百万円
2. 担保に供している資産  
建 物 4,803百万円  
土 地 10,554百万円

(中間連結株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 発行済株式に関する事項

株式の種類	前 期 末 株 式 数	増加株式数	減少株式数	当中間期末 株 式 数
普通株式	208,195,689 株	- 株	- 株	208,195,689 株

## 2. 自己株式に関する事項

株式の種類	前 期 末 株 式 数	増加株式数	減少株式数	当中間期末 株 式 数
普通株式	37,406,299	72,748	7,656,329	29,822,718

### 変動事由の概要

増加：単元未満株式の買取によるものであります。

減少：子会社の所有する親会社株式の売却及び単元未満株式の買い増し請求によるものであります。

## 3. 配当に関する事項

### 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の 総 額	1株当たりの 配 当 額	基準日	効力発生日
平成18年 6月29日 定時株主総会	普通株式	百万円 397	2円	平成18年 3月31日	平成18年 6月30日

### (1株当たり情報に関する注記)

1株当たり純資産額	243円06銭
1株当たり中間純利益	7円09銭

## 取締役および監査役（平成18年9月30日現在）

代表取締役会長	岡 安 清 友
代表取締役社長 兼社長執行役員 (管理本部長)	藤 本 義 治
取 締 役 兼副社長執行役員 (生産本部長)	佐々木 秀 雄
取 締 役 兼常務執行役員 (生産副本部長)	山 崎 芳 朗
取 締 役 兼常務執行役員 (営業本部長)	高 幣 俊 秀
取 締 役 兼 執 行 役 員	新 井 俊 資
取 締 役	内 田 章
常 勤 監 査 役	中 馬 良 一
監 査 役	河 崎 俊 雄
監 査 役	古 賀 慎一郎

(注記) 1. 取締役のうち内田 章氏は、社外取締役であります。

2. 監査役のうち河崎俊雄、古賀慎一郎の両氏は、社外監査役であります。

## 株 主 メ モ

決 算 期	3月31日
定時株主総会	毎年6月
単 元 株 式 数	1,000株
配当金支払株主確定日	
期末配当金	3月31日
中間配当金	9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
同 連 絡 先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社本店および全国各支店

株式関係のお問い合わせ、各種お手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットで承っております。

電話（通話料無料）	お 問 い 合 わ せ 0120-232-711 各種手続用紙のご請求 0120-244-479
インターネット ホームページ	<a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>
上場証券取引所	東京（第1部）、大阪（第1部）
公 告 方 法	電子公告

ただし電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行ないます。  
(アドレス)  
<http://www.atsugi.co.jp/ir/koukoku.html>

## アツギ株式会社

〒243-0493 神奈川県海老名市大谷3905番地  
電話 046-231-1111（代表）